

ありおか通信



令和8年5月14日

校長 廣重 久美子

今年度の学校生活が始まって1ヶ月あまりがたちました。それぞれの学年において、行事があったり、また、そのための準備をしたり、学習の深まりを感じます。

毎朝、校門で子どもたちを迎えています。「おはようございます」と元気に挨拶してくれる子ども、ダンゴムシと一緒に登校してくる子ども、「校長先生、じゃんけんしよう」と誘ってくれる子ども、ときには、泣きながらやってくる子ども。

それぞれに、いろいろな思いをもって、学校に登校してきています。大切なお子様を預けてくださっていることに責任の重さを感じつつ、学校での学びをさらに充実していくことに努めたいと感じます。

校外学習も次々と！

すでに、1年生は近くの公園へ、2年生はスカイパークに遠足に行きました。無事、子どもたちが楽しむことができ、ほっとしています。4年生はクリーンランドに行ってきました。事前学習としてパッカー車が来校し、ゴミの学習を深めました(写真左)。

今後、3年生は、市内めぐりにでかけ、私たちの住む伊丹市の魅力に改めて気づく機会を得る予定です。6年生は、いよいよ来週、一泊二日で広島への修学旅行に行きます。修学旅行に向けて平和学習を行ったり、平和祈念公園に捧げる千羽鶴づくりも6年生が各学年を回って教えながら進めました(写真中)。また、6月には、5年生は四泊五日の自然学校を予定しています。



委員会活動も始まっています

各委員会が活動を始めています。委員会活動は、5・6年生が、学校をよりよくするために、児童が役割を分担して自主的に取り組む活動です。児童集会で、各委員会の委員長が、全校児童に向けて守ってほしいことや協力してほしいことを話しました(写真左)。

高学年が中心となり、みんなが過ごしやすい学校づくりに取り組んでくれています。頼もしいです！